



市ホームページ
二次元コード

このまちに生まれてよかった、 住んでよかった、安心・安全なまちづくり

吉野川市の未来へ

2月25日、令和7年3月吉野川市議会定例会開会日、原井市長は令和6年度のこれまでの成果と今後の市政運営方針についてその所信を表明しました。要旨の一部を掲載します。全文につきましては市ホームページをご確認ください。

市長所信表明（令和7年3月）

はじめに 「南海トラフ地震に向けた訓練」

市政の動き

- ピックアップ** 「鴨島東中学校の統合」
- 「市制20周年記念事業」
- ピックアップ** 「令和7年度当初予算案」
- 「連携協定の締結」



基本政策の6本柱

子育て・教育の満足度向上

- ピックアップ** 「保育所、認定こども園における保育料無償化事業」
- 「在宅育児応援クーポン事業」
- ピックアップ** 「長期休暇中における放課後児童クラブ昼食提供事業」
- ピックアップ** 「私立認定こども園加配保育士配置事業」
- 「こども誰でも通園制度事業」
- ピックアップ** 「不妊症・不育症治療費助成事業」
- 「GIGAスクール構想タブレット端末更新事業」
- 「市内小中学校の空調整備」
- 「幼小架け橋期プロジェクト事業」

移住定住・にぎわい創出の魅力度向上

- 「市制20周年記念映画PR事業」
- 「ず〜っと吉野川市！！定住支援事業」
- ピックアップ** 「Mt.高越ヒルクライム事業」
- 「名越峡広場トイレ改修事業」

成長する産業づくりの拡大

- 「お店開き応援事業」
- ピックアップ** 「地域おこし協力隊事業」
- 「首都圏・特産品PR事業」

暮らし・福祉の満足度向上

- 「低所得者世帯への給付金事業」（進捗状況）
- 「おえクーポン事業（第4弾）」（進捗状況）
- 「ひとり親家庭生活支援給付金事業」
- 「市公式SNSフォローキャンペーン事業」
- ピックアップ** 「ごみ減量化大作戦」
- 「成年後見制度利用促進事業」

安心・安全なまちづくりの拡大

- 「地域公共交通計画の策定」
- 「気象観測装置設置事業」
- ピックアップ** 「減災化対策支援事業及び相談員派遣事業」
- 「木造住宅耐震化支援事業」
- 「快適な避難所生活環境確保事業」

持続可能な地域づくりと市役所の変革

- 「DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進」
- 「公の施設使用料の見直し」
- ピックアップ** 「新ごみ処理施設整備事業」（進捗状況）
- 「小中学校体育館照明のLED化」

市政の動き

●鴨島東中学校の統合

先の12月議会定例会において、令和9年4月1日に鴨島東中学校は鴨島第一中学校と統合する方針を申し上げたところですが、その後、鴨島地区の全小中学校の保護者をはじめ、鴨島東部地区の未就学児の保護者や地域住民の皆様を対象に、計8回の説明会を開催し、延べ180名の方にご参加いただきました。

私自身も全ての説明会に出席し、保護者や地域住民の皆様からの率直なご意見やご質問に対し、丁寧にご説明してまいりましたところであり、参加いただいた皆様には、この度の統合方針について概ねご理解をいただいたところです。

今後は、これまでに寄せられたご意見やご要望を踏まえ、両校の生徒や保護者の皆様が「統合して良かった」と思える学校づくりにしっかりと取り組んでまいります。（本号5ページ参照）

子育て・教育の満足度向上

●保育所、認定こども園における保育料無償化事業

本市独自の施策として昨年9月から2歳児の保育料無償化を開始しており、1歳児は令和7年度から、0歳児は令和8年度から段階的に無償化対象を拡大する予定でしたが、子育て支援をより一層加速させるため、令和7年4月から0歳児と1歳児の保育料についても無償とし、計画より一年前倒して保育料完全無償化を実現します。（本号9ページ参照）

●長期休暇中における放課後児童クラブ昼食提供事業

共働き世帯などの増加により、放課後児童クラブを利用する児童は増加傾向にありますが、夏休みなどの長期休業期間中に利用する場合には、保護者は早朝から弁当を用意する必要があり「就労と子育ての両立」に大きな負担と

なっています。

本市では、そのような状況を改善するため、専用アプリを活用した弁当配達方式によるサービスを開始します。

弁当価格は一食あたり税込400円とし、そのうち市が100円を補助して、保護者の購入価格は税込300円とします。この事業により「就労と子育ての両立」を支援し、保護者の負担軽減を図りたいと考えています。

●私立認定こども園加配保育士配置事業

本市では、障がいなどの理由により支援や配慮を要する子どもの受け入れは、公立こども園および公私連携こども園に限られ、加配保育士の配置がない私立園への入園は難しい状況にあります。

この課題を解決するため、私立園の加配保育士の配置にかかる費用の一部を補助し、公立・私立や地域による差異なく、すべての子どもが適切な教育・保育を受けられる環境を整えるとともに、保護者の

選択肢を広げ、「就労と子育ての両立」につなげてまいります。

●不妊症・不育症治療費助成事業

令和7年度より、一般不妊治療・生殖補助医療・不育症治療を受ける方に対し、保険診療の適用となる治療の範囲内において治療費の一部助成を行います。

特に不妊治療については、43歳以上の方は保険適用外となりますが、40歳以上43歳未満の方と同様に保険診療の適用となる治療の範囲において助成を行います。

これにより、不妊・不育症に悩む方の経済的負担を軽減し、安心して妊娠・出産に臨める環境を整えてまいります。（本号19ページ参照）

暮らし・福祉の満足度向上

●ごみ減量化大作戦

燃やせるごみの約半分を占める「生ごみ」に着目し、電気式生ごみ処理機の補助率を

移住定住・にぎわい創出の魅力度向上

●Mt.高越ヒルクライム事業

高越山を活用したヒルクライムレースを本年10月26日に開催します。募集人数は200名、主会場は吉野川市総合スポーツ運動場とし、コースは高越大橋から船窪つ

従来の2分の1から4分の3に拡大するとともに、生ごみ堆肥化容器・コンポストの購入費用を全額補助します。

また、自治会を通じたごみ減量の啓発活動や水切りネットの活用、市内小中学校での環境学習の強化にも取り組んでまいります。（本号16ページ参照）

つじ公園までの約13kmの区間で実施します。競技団体をはじめ、地元商工団体や各種団体と連携し、安心・安全なレース運営に努めてまいります。

また、サイクリストの受け入れ環境の整備や、サイクルルートを活用したライドイベント、自転車を活用した交通安全教室や健康教室などを開催することで、交流人口の増加・観光振興はもとより、市民の皆様の健康と交通安全意識の向上を図り、本市ならで

